先進事例検索システム

| | |
|---|---|
| 事例No. | 1083 |
| 公表年度 | R2 |
| 団体の属性 | 市区 |
| 団体名 | 千葉県習志野市 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 事例区分（大） | 行政改革 | 事例区分（小） | 公共施設活用 |

| | |
|---|---|
| 事例種類 | 適切な資産管理 |

事例内容・タイトル

～きみに負担は残さない～官民連携手法を用いた大久保地区公共施設再生事業

出典

地方公共団体における行政改革の取組
（令和３年３月３１日公表）

## ～きみに負担は残さない～官民連携手法を用いた大久保地区公共施設再生事業＜千葉県習志野市（人口約17.5万人）＞

○将来世代の過度な負担を残さずに継続的な公共サービスを提供することを目的とし、公園等も含めた施設の機能集約、リノベーションによる既存建物の有効活用、民間活力の導入、定期借地を実施。

○多世代が交流し、地域コミュニティが活性化する場とするため、一体的な維持管理・運営、ソフト面の充実によるサービスの向上と機能強化を実施。

**〈機能集約と民間活力導入などによる財政負担の軽減〉**

### 課　題

○老朽化した施設の更新にあたり、 人口減少、少子高齢化の進展、厳しさを増す財政状況に対し、時代の変化に対応した公共サービスを継続的に提供するため、公共施設の**「総量圧縮」「長寿命化」「財源確保」を３本柱とする対策**が必要。

○隣接した各施設がそれぞれ行っていた業務を一体的に運営することで、利用者間や地域との交流を促し、さらなるにぎわいを創出する。

### 取　組

○個別施設計画に基づき、 ８施設（７建物）を３建物に**統廃合し集約**。

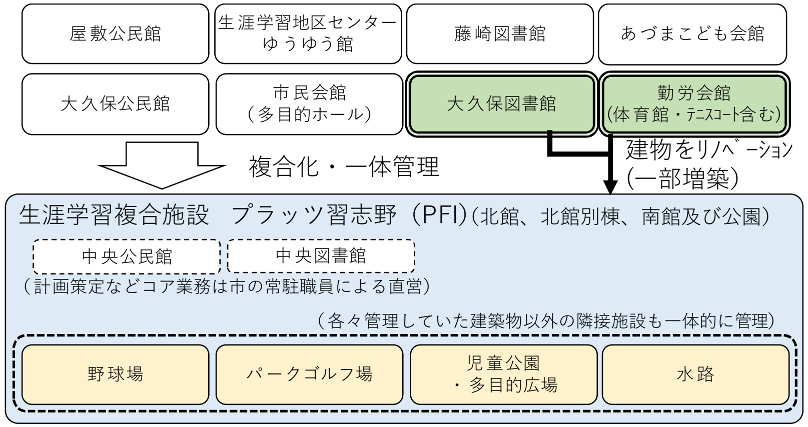
○**都市公園全体を用地**とし、この中に集約された図書館、公民館、ホールなどがある３建物と、同公園内の児童公園や野球場などのスポーツ施設等を含め**一体的に維持管理運営**する。

○コスト削減と既存建物の有効活用の観点から、**新築とリノベーションをあわせて実施**。

○民間活力の導入によるコスト削減、サービス向上を目指し、**PFI手法を導入**。

○公有資産の有効活用のため、用地内に**定期借地権を設定**し、**ＰＦＩ事業と一緒に募集**した、民間の提案による事業を実施。

○市民サービス向上を目指し、フューチャーセンターやプレイパークの設置など**ソフト面の充実**。




### 成　果

○集約前に対し、公民館等の利用枠や図書館の蔵書数を増加のうえ、**床面積は223㎡削減**。

○市民が運営・企画スタッフとしても楽しめる定期イベントなど、**新たな市民活動の創出**。

○**施設管理の効率化**、**公園全体を使ったイベント**を実現。

○ＶＦＭは、**2.7%、約2.3億円の削減効果**。自主事業開催などによる**施設利用率の向上**。

○生涯学習施設整備事業と民間付帯事業（カフェ及び若者向け賃貸住宅）を一体的に実施することにより、**多世代が交流する賑わいの場の創出**と、定住人口の増加を期待。